

バイオインタラクション研究会会則

1. 研究会の名称

「バイオインタラクション研究会」(Biomolecular Interaction Research Association; BIRA)とします。

団体区分：任意団体とします。

2. 研究会の目的

生体分子間相互作用研究の最近の急速な進展状況を把握するとともに、この分野の発展を目指します。

3. 研究会の活動

最近の生体分子間相互作用研究の進展状況を探るとともに、講師を招きワークショップ等を開催します。

原則として年1回の総会及び年3回のワークショップを主催します。総会における議決権は、民間会社1社あたり代表1名、公的機関1研究室あたり代表1名とします。

ワークショップへの出席は、民間会社会員および公的機関の所属研究機関の方は自由参加とします。会員外の方のご出席は、各回2千円（学生は無料）の参加費を申し受けます。

4. 会員資格

生体分子間相互作用研究に関心を持っている公共団体、大学、国公立研究所、民間会社の研究者を対象とします。

5. 運営

会の運営役員として1名の会長、若干名の委員と顧問および会計監査役を置きます。

運営の実施については運営委員会（会長と委員）で決定することにします。

6. 会費

民間会社所属研究者は一法人あたり年5万円とします。

公的機関関係者は一研究室あたり年5千円とします。

個人としては年3千円とします。

7. 議決

会則の改正等の議決は、総会において出席者の3分の2以上の賛成で成立します。

8. 事務局

京都府立大学 大学院 生命環境科学研究科 生命物理化学研究室内に置きます。

9. 会則の執行日

平成30年3月1日より改正されるまで有効です。

2026年度 バイオインタラクション研究会組織

運営委員会

会長	織田 昌幸	京都府立大学 生命環境科学研究科
委員	吉田 慎一	株式会社 カネカ
委員	田窪 桂子	住友ファーマ 株式会社
委員	判谷 吉嗣	xFOREST Therapeutics Co., Ltd.
委員	片山 政彦	ペプチグロース 株式会社
委員	円谷 健	大阪公立大学 理学研究科
委員	藤原 大佑	大阪公立大学 理学研究科
委員	島本 茂	近畿大学 理工学部
顧問	藤井 郁雄	大阪公立大学 研究推進機構
顧問	森川 耿右	京都府立大学 生命環境科学研究科
会計監査役	Takahashi Masayuki	京都府立大学 生命環境科学研究科

民間会社会員 16社

公的機関会員 11グループ

個人会員 8名

(2025年2月現在)

お問い合わせ

バイオインタラクション研究会 事務局

京都府立大学 大学院 生命環境科学研究科 生命物理化学研究室内

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL : 075-703-5673 (直通)

FAX : 075-703-5673

e-mail : oda@kpu.ac.jp